



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月6日

上場会社名 秩父鉄道株式会社 上場取引所 東
コード番号 9012 URL <https://www.chichibu-railway.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧野 英伸
問合せ先責任者 (役職名) 総務部 部長 (氏名) 小林 和世 TEL 048-523-3311
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	1,375	4.0	136	52.3	122	55.9	195	157.5
2026年3月期第1四半期	1,322	2.9	89	△15.9	78	△20.9	75	△5.4

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 172百万円 (136.0%) 2026年3月期第1四半期 73百万円 (△16.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	131.73	—
2026年3月期第1四半期	51.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	16,576	5,692	34.3	3,833.10
2026年3月期	17,694	5,519	31.2	3,716.72

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 5,692百万円 2026年3月期 5,519百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,900	2.5	160	△46.0	130	△52.7	180	△23.7	121.20
通期	5,700	1.1	260	△51.8	190	△60.8	230	△40.0	154.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	1,500,000株	2026年3月期	1,500,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	14,834株	2026年3月期	14,834株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	1,485,166株	2026年3月期1Q	1,485,318株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
3. 補足情報.....	10
(参考) 鉄道事業旅客人員と旅客収入及び貨物トン数と貨物収入.....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におきましては、観光需要が引き続き好調に推移したものの、物価上昇の継続や各種材料の長納期化など、注視が必要な状況にありました。

このような中、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、営業収益は1,375百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益は136百万円（同52.3%増）、経常利益は122百万円（同55.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は195百万円（同157.5%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりです。

[鉄道事業]

鉄道事業におきましては、旅客部門は、秩父札所午歳総開帳及び同業他社と連携するフリーきっぷの宣伝効果により、秩父地域への来訪者が増加いたしました。これらに加え、5000系電車の装飾変更を記念した撮影会や広瀬川原車両基地構内での運転体験をはじめとした鉄道の魅力を活かしたイベントの開催、各種記念乗車券類の発売など、積極的な営業施策を実施したこともあり、旅客人員及び収入は前年同期に比べ増加いたしました。

貨物部門は、輸送量が減少したことにより、貨物収入は前年同期に比べ減少いたしました。

営業費用は、修繕工事の一部が第2四半期以降に変更となったため修繕費などが前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、営業収益は892百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は64百万円（同18.7%増）となりました。

[不動産事業]

不動産事業におきましては、請負工事の受注件数が増加したことにより、請負工事収入が前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、営業収益は88百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益は48百万円（同0.3%増）となりました。

[観光事業]

観光事業におきましては、長瀬地域への来訪者が増加したほか、2025年7月にオープンした「SUSABINOテラス」の効果もあり、宝登山ロープウェイや宝登山小動物公園の収入は前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、営業収益は162百万円（前年同期比53.3%増）、営業利益は32百万円（前年同期は4百万円の営業損失）となりました。

[卸売・小売業]

卸売・小売業におきましては、コンビニエンスストアの収入などが増加いたしました。

この結果、営業収益は165百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は3百万円（同2.8%増）となりました。

[その他]

建設・電気工事業におきましては、完成工事高が増加した一方で、工事原価が増加いたしました。バス事業におきましては、貸切バスの収入が減少いたしました。

この結果、営業収益は150百万円（前年同期比4.6%減）、営業損失は14百万円（前年同期は13百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態について、総資産は、前連結会計年度末に比べ1,117百万円減少し16,576百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べ906百万円減少し1,545百万円、固定資産は210百万円減少し15,031百万円となりました。流動資産減少の主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産並びにその他に含まれる補助金等の未収金が減少したことによるものであります。固定資産減少の主な要因は、有形固定資産が減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,290百万円減少し10,883百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ1,404百万円減少し3,208百万円、固定負債は114百万円増加し7,675百万円となりました。流動負債減少の主な要因は、支払手形及び買掛金並びにその他に含まれる設備投資未払金が減少したことによるものであります。固定負債増加の主な要因は、長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ172百万円増加し5,692百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月14日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	790,988	754,626
受取手形、売掛金及び契約資産	1,091,634	342,081
分譲土地建物	92,589	92,410
商品及び製品	34,128	37,808
原材料及び貯蔵品	162,408	157,845
その他	284,784	164,907
貸倒引当金	△3,948	△3,934
流動資産合計	2,452,585	1,545,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,666,293	13,020,094
減価償却累計額	△10,176,311	△9,550,381
建物及び構築物（純額）	3,489,981	3,469,712
機械装置及び運搬具	4,537,576	4,538,801
減価償却累計額	△4,101,614	△4,126,099
機械装置及び運搬具（純額）	435,962	412,702
土地	10,947,636	10,827,286
その他	892,465	897,111
減価償却累計額	△780,203	△789,900
その他（純額）	112,261	107,211
有形固定資産合計	14,985,842	14,816,913
無形固定資産	87,260	82,720
投資その他の資産		
投資有価証券	120,476	85,611
繰延税金資産	19,088	17,370
その他	53,100	52,768
貸倒引当金	△23,988	△24,371
投資その他の資産合計	168,677	131,378
固定資産合計	15,241,780	15,031,012
資産合計	17,694,366	16,576,756

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	819,961	83,281
短期借入金	770,000	587,498
1年内返済予定の長期借入金	1,448,010	1,486,483
未払法人税等	66,427	5,165
未払消費税等	92,064	103,169
契約負債	107,131	118,505
賞与引当金	209,524	110,751
特別修繕引当金	—	13,288
その他	1,100,179	700,639
流動負債合計	4,613,300	3,208,781
固定負債		
長期借入金	3,177,109	3,344,202
繰延税金負債	12,893	3,783
再評価に係る繰延税金負債	3,157,820	3,122,686
退職給付に係る負債	873,815	874,410
特別修繕引当金	142,930	138,600
長期預り金	101,880	105,352
その他	94,675	86,147
固定負債合計	7,561,123	7,675,183
負債合計	12,174,423	10,883,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	29,459	29,459
利益剰余金	△2,347,087	△2,074,505
自己株式	△32,584	△32,584
株主資本合計	△1,600,213	△1,327,631
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,877	44,256
土地再評価差額金	6,914,708	6,837,773
退職給付に係る調整累計額	145,570	138,394
その他の包括利益累計額合計	7,120,157	7,020,424
純資産合計	5,519,943	5,692,792
負債純資産合計	17,694,366	16,576,756

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業収益	1,322,066	1,375,251
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	907,496	908,748
販売費及び一般管理費	325,181	330,357
営業費合計	1,232,678	1,239,105
営業利益	89,387	136,145
営業外収益		
受取利息	17	201
受取配当金	1,205	1,349
土地物件貸付料	4,483	4,552
その他	1,319	537
営業外収益合計	7,026	6,640
営業外費用		
支払利息	15,712	18,436
その他	2,262	2,026
営業外費用合計	17,974	20,463
経常利益	78,439	122,323
特別利益		
投資有価証券売却益	—	45,345
特別利益合計	—	45,345
税金等調整前四半期純利益	78,439	167,669
法人税、住民税及び事業税	1,838	5,425
法人税等調整額	619	△33,403
法人税等合計	2,457	△27,978
四半期純利益	75,981	195,647
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	75,981	195,647

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	75,981	195,647
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,265	△15,621
退職給付に係る調整額	△478	△7,176
その他の包括利益合計	△2,743	△22,798
四半期包括利益	73,238	172,849
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,238	172,849
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	40,984千円	57,109千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道事業	不動産 事業	観光事業	卸売・ 小売業	計				
営業収益									
外部顧客への営業収益	888,168	82,989	104,448	155,266	1,230,873	91,192	1,322,066	—	1,322,066
セグメント間の内部営業収益又は振替高	2,525	3,642	1,599	8,179	15,947	66,131	82,078	△82,078	—
計	890,694	86,632	106,048	163,445	1,246,820	157,323	1,404,144	△82,078	1,322,066
セグメント利益又は損失(△)	54,084	48,543	△4,963	3,109	100,773	△13,249	87,523	1,863	89,387

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バス事業、旅行業及び建設・電気工事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,863千円には、固定資産未実現損益の消去額1,049千円、セグメント間取引消去814千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2026年4月1日至2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道事業	不動産 事業	観光事業	卸売・ 小売業	計				
営業収益									
外部顧客への営業収益	889,417	85,029	161,998	158,495	1,294,941	80,310	1,375,251	—	1,375,251
セグメント間の内部営業収益又は振替高	2,635	3,570	603	7,424	14,234	69,797	84,031	△84,031	—
計	892,053	88,599	162,602	165,920	1,309,175	150,107	1,459,283	△84,031	1,375,251
セグメント利益又は損失(△)	64,187	48,679	32,609	3,196	148,674	△14,689	133,984	2,161	136,145

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バス事業、建設・電気工事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額2,161千円には、固定資産未実現損益の消去額685千円、セグメント間取引消去1,475千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(参考) 鉄道事業旅客人員と旅客収入及び貨物トン数と貨物収入

			当第1四半期 連結累計期間	前第1四半期 連結累計期間	増減率 (%)
旅客人員	定期	千人	1,144	1,172	△2.4
	定期外	〃	769	730	5.4
	計	〃	1,913	1,902	0.6
貨物トン数		千トン	300	372	△19.2
旅客収入	定期	百万円	181	187	△3.2
	定期外	〃	357	335	6.6
	計	〃	539	523	3.1
貨物収入		〃	291	305	△4.4